

第 3 回日野市指定管理者市民評価委員会議事要点録

日時	平成 31 年 1 月 30 日（水）午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分
場所	市役所 5 階 502 会議室
出席者	坪島委員長、吉澤副委員長、岩崎委員、高橋委員
議題	<p>1. 評価</p> <p>(1) 日野駅西駐輪場ほか 3 施設</p> <p style="padding-left: 40px;">株式会社 日野市企業公社の報告、質疑、採点</p> <p>2. 評価</p> <p>(2) 市営自転車等駐車場（全 33 施設）</p> <p style="padding-left: 40px;">日駐研・高見沢共同事業体の報告、質疑、採点</p> <p>3. 全体まとめ</p>
	<p>●評価の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による報告 ・市民委員からの質疑（回答：指定管理者） ・市民委員からの質疑（回答：道路課） ・まとめ（採点）
議題 1	<p>●評価</p> <p>(1) 日野駅西駐輪場ほか 3 施設</p> <p style="padding-left: 20px;">：指定管理者（株式会社 日野市企業公社）による報告</p> <p>＝主な質疑（指定管理者）＝</p> <p>（質問） レンタサイクルの実施について、前回（平成 28 年度）の指定管理者市民評価委員会で要望があったと思うが、どうなったか。</p> <p>（回答） 検討したが、実施していない。利用率の向上、市民サービスの向上の視点から見たら、検討の余地があると認識している。市の総合的な施策の中で、指定管理者として協力できることはしていく。</p> <p>（質問） 防犯カメラの設置についても、前回（平成 28 年度）の指定管理者市民評価委員会で要望があったと思うが、どうなったか。</p> <p>（回答） 設置していない。日野警察署から要望はある。市の方向性に沿って協力していく。防犯の姿勢が大切なのは重々承知している。</p> <p>（質問） 予算と決算の差額はなぜ生じたのか。</p> <p>（回答） 平成 29 年度より、使用料の減免が始まり、予算の段階で減免を多く見込んだためである。また、支出も削減した。</p> <p>（質問） 集客策について、効果は出ているのか。</p>

<p>(回答) チラシ配布等を行っている。</p> <p>(質問) 給料手当とは何か。</p> <p>(回答) 集金を行う当社職員の給与である。</p> <p>(質問) シルバー人材センターに委託している人員は何人か。</p> <p>(回答) 日野 7 名、豊田 3 名、平山 3 名である。</p> <p>(意見) ・「土方歳三没後 150 年」に合わせて、レンタサイクルを検討していただきたい。</p> <p>・防犯カメラ設置を検討していただきたい。</p> <p>～指定管理者退出後～</p> <p>＝主な質疑（道路課）＝</p> <p>(質問) 放置自転車の撤去台数について教えていただきたい。指定管理者の言っていたことの裏付けを知りたい。</p> <p>(回答) 日野駅・豊田駅・高幡不動駅の 3 駅で平成 27 年度は 3386 台、平成 29 年度は 1786 台に減少した。</p> <p>(質問) 平山のバイク駐輪場の整備について聞きたい。</p> <p>(回答) 平山城址公園駅の原動機付自転車の撤去台数は 0 台である。ニーズ見ながら対応したい。</p> <p>(質問) 豊田南駐輪場は、今後の区画整理事業でどうなるのか。</p> <p>(回答) 市の用地を要望している。民間の動きも見ながら対応したい。</p> <p>(質問) 日野駅西駐輪場前は坂になっているが、雪対策は塩化カルシウムで解けるのか。</p> <p>(回答) 人力で対応している中での融雪剤だと思う。</p> <p>(質問) 現在、株式会社日野市企業公社が管理している駐輪場は、有人管理だが、今後、有人で行うのか、機械化していくのかの方向性はどうするのか。</p> <p>(回答) 来年度の指定管理者を募集する際は、この株式会社日野市企業公社が管理している駐輪場と日駐研・高見沢共同事業体で管理している駐輪場を一括で募集する予定である。その応募事業者の提案を伺ったうえで判断したい。</p> <p>(意見) 市のホームページに掲載されている駐輪場を見ると、今回の評価の対象となっている施設以外の場所が紹介されている。自転車駐車場整備センター扱いの駐輪場は、ホームページから削除すべきではないか。</p> <p>＝まとめ（採点）＝</p>

●評価

(2) 市営自転車等駐車場 (全 33 施設)

: 指定管理者 (日駐研・高見沢共同事業体) による報告

=主な質疑 (指定管理者) =

- (質問) 障害者及び高齢者の便を図るとあるが、どういうことをしているか。レンタルの利用はどうだったか。照明が薄暗いという声を聞いたが、それについてトラブルはないか。
- (回答) 障害者及び高齢者に対しては、朝晩にシルバー人材センターの人員を配置し、自転車が止め易い場所に誘導している。
レンタルサイクルは定期利用は 3 件 (高校生も利用)、一時利用は 2 件あった。
照明が暗いというトラブルはない。照明の LED 化は、市との協議事項である。
- (質問) 収支のマイナスについて、どう考えているのか。
- (回答) 当初想定していたよりも利用率が落ち込んでいる。定期利用だけを想定していたところを一時利用も可能にするなどし、地道に利用者増に努めていく。
- (質問) 工事費が毎年固定になっている。設備過剰になっていないか。
- (回答) 初期の工事費を指定期間の 5 年で割っている。設備は当初適正に見込んでいる。
- (質問) 駐輪システムとはどういうものか。
- (回答) 5 駅 18 カ所の駐輪場の機器をつなぎ、24 時間 365 日どこでも自動で定期更新でき、駐輪場をいつでも使用できるシステム全体のことである。
- (質問) 人件費の内訳について教えていただきたい。
- (回答) 4 名の職員とシルバー人材センターの人員の人件費です。
- (質問) 5 年経ったら機械が陳腐化しないか。
- (回答) 次回も選定された場合、その時には機械の償却も済むので、直すところは直し、さらに利便性を高めていく。
- (質問) 不具合はあるのか。
- (回答) ごく一部の方が機械 (扉) を壊していく。工夫して対応していきたい。
- (質問) シルバー人材センターの人員の巡回について、教えていただきたい。
- (回答) 朝 7~9 時と夕方 16~18 時の勤務である。
- (意見) ・定期券発行する本社事務所と高幡事務所を積極的に PR していただきたい。高幡事務所はロケーションが悪いので、特に対応が必要である。
・機械の使い方が分かりにくい。分かりにくいから壊していくのではないか。
・安定化に取り組んでいただきたい。

<p>議題 3</p>	<p>～指定管理者退出後～</p> <p>＝主な質疑（道路課）＝</p> <p>（質問）赤字をどう考えているか。</p> <p>（回答）指定管理者の当初の収支見込みの甘さ大きいと考える。</p> <p>（質問）市の補填はないのか。</p> <p>（回答）補填はしない。</p> <p>（質問）駐輪システムは、次回の指定管理者更新の際はどうなるのか。</p> <p>（回答）駐輪システムは独自のものなので、指定管理者が変われば、既設設備を撤去し、新しい設備が設置されることになる。</p> <p>（意見）・有料化後、放置自転車は減ったようなので、評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費の内訳が分からない。 ・採算は悪いのに、次回選定の際に手を挙げる業者はあるのか。 ・もう少し看板を設置するなどしていただきたい。次の更新の際も続けていただきたい。 ・機械化したものを有人に戻すのは難しいだろうか。 <p>＝まとめ（採点）＝</p> <p>●全体まとめ</p> <p>今回実施した市民評価委員会は、平成 27 年度または平成 29 年度に選定した指定管理者が管理・運営を行っている状況について、指定期間のうち既に終了している平成 27 年度から平成 29 年度の 3 年間（平成 28 年度に選定した施設については、平成 29 年度 1 年間）の実績と現地視察で感じた事項を基に審査・評価を行った。</p> <p>市民評価委員会では、指定管理者及び主管課に対する質疑応答を行い、管理・運営についてチェックした。</p> <p>今回評価した指定管理者 4 者とも概ね一定の成果を上げており、一生懸命に様々な努力していることが感じられ、良い評価をすることができる。しかし、事業報告書の収支状況の費目がわかりづらい等、いくつか改善すべき点が見受けられた。</p> <p>協定期間の残期間はあと 1 年余となったが、意見、要望として取り上げたいいくつかの点についても積極的に取り組んでいただき、更なる市民サービスの向上に努めていただくことを希望する。</p>
-------------	---

この他、指定管理者市民評価委員会の運営方法及び市への要望について意見を述べる。

(指定管理者市民評価委員会の運営方法)

- ・事業報告書の収支状況の費目の統一ルールを指定管理者に示していただきたい。
- ・指定管理者による報告時間が短い。倍程度の時間を確保することを検討していただきたい。
- ・評価にあたり、まず主管課の考え方（施設の設置目的や管理運営方針等）を確認しておきたい。その方針と合致しているかという視点で質疑、評価する必要がある。
- ・指定管理者が管理している施設を評価するためには、同様施設で市直営管理施設の状況（経費等）の比較で見えてくる面がある。そのような資料を用意していただきたい。

(市への要望)

- ・毎年収支が0円という施設は、事業者本部経費などで調整し、全体の数値を合せているのかという疑念が起きるため、納得できる適正な収支となるように指導していただきたい。その上で、収支がプラスになる場合は、事業者の経営努力という面も否定できないため一概には言えないが、市には税金で運営しているという意識を持ち、精査すべき点はあるかという視点に立ち、金額の再検討をしていただきたい。その際に、収益分の一定割合を決めるなどして市民サービス向上につながる使い方ができるように公募や事前協議、協定の段階で検討、工夫をしていただきたい。

～第3回日野市指定管理者市民評価委員会終了～